

外国籍県民かながわ会議（第11期）委員提案のポイント

<人権・教育部会>

【主に人権関係】

1 高齢者の外国籍県民が安心して生活できるサポート体制（人権－①）
<ul style="list-style-type: none"> - 在住外国人の定住化・永住化に伴い、外国人高齢者は増え続けている - 介護保険制度の基礎知識や、介護認定からサービス利用を多言語で説明する - 健康維持や介護予防の目的で利用できるサービスを多言語化推進（通訳 等）
2 子供を取り巻く環境の改善（人権－②）
<ul style="list-style-type: none"> - 外国人だけではなく日本人の子供を取り巻く環境が社会的問題になっている - 子供の自殺者増加、不登校生増加、親からの分離、虐待・放任増加 等 - 県や県内市町村にて子供の権利条例を制定し子供が安全安心に生活する
3 外国人の地方参政権導入（人権－③）
<ul style="list-style-type: none"> - 多様化社会で外国人の増加に伴い、より良い社会の為に外国人の意見を反映 - 地方参政権を導入し、社会の一員として積極的に政治や行政に参与が必要 - 世界的に外国人の地方参政権を導入している国が多数有り

【主に教育関係】

1 日本語教育を含む教育支援について（教育－①）
<ul style="list-style-type: none"> - 日本語教育が必要な外国人に日本語教育支援の充実化、支援が必要 - 学校教育 関連（オンライン教材作成、母語による支援 等） - 学校教育外 関連（地方自治体での日本語教室の拡大、日本語習得の支援金）
2 外国人起業家支援について（教育－②）
<ul style="list-style-type: none"> - 近年 外国人人材の採用が進み、日本社会で働く外国人の割合が増加中 - 外国人による起業の際、起業に必要な事項の説明会や助成金支援の拡大化 - 県内の企業向けの外国人人材の採用、育成、異文化理解・疎通 等 研修を提供

3 ^{けんりつ}県立インターナショナル・コースの^{どうにゆう}導入^{きょういく}（教育－③）

- 将来の日本人のグローバルリーダー育成の為に国際的教育の充実が必要
- 公立学校でインターナショナル・コースを導入し安価で教育受講可能
- 国際的環境で日本人及び外国籍の子供達が勉強することで多文化共生も実現